

# 行動科学・実装科学セミナー 第7回 行動科学セミナー

テーマ：実装科学を実践するのは誰か

講師：国立精神・神経医療研究センター  
認知行動療法センター 特命部長

堀越 勝 先生

日時 2021年12月14日（火）16:00～17:00

会議ツール Zoom 参加費 無料

参加申込 QRコードよりお申込みください

参加申込締切 2021年12月13日（月）12:00



**講師プロフィール：**米国バイオラ大学大学院博士号（Ph.D：臨床心理学）取得。米マサチューセッツ州クリニカル・サイコロジスト。米国ハーバード大学医学部精神科上席研究員、ケンブリッジ病院、マサチューセッツ総合病院・マクレーン病院、強迫性障害研究所、サイバーメディシン研究所勤務、筑波大学大学院人間総合科学研究科講師、駿河台大学臨床心理学研究科教授、国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター研修指導部長、センター長を経て現職。専門は精神療法、行動医学、精神療法の訓練等。

**セミナー要旨：**実装科学（DIS）は、ある意味で、エビデンスに基づいた介入と実世界の医療現場とのギャップを埋めることを目指している。DISを実現するには複数のステークホルダーを巻き込む必要があるが、訓練をして全員を精神療法家にする必要はない。では、誰がDISに基づく臨床に携わるのか、海外との違いなどについて考える。

主催 国立がん研究センター がん対策研究所 支持・サバイバーシップ研究グループ  
早稲田大学人間科学学術院

共催 J-SUPPORT（日本がん支持療法研究グループ）  
N-EQUITY（健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム）  
RADISH（保健医療福祉における普及と実装科学研究会：D&I科学研究会）

問合せ先 J-SUPPORT運営事務局 j-supportoffice@ml.res.ncc.go.jp



J-SUPPORT  
Japan Supportive, Palliative and  
Psychosocial Oncology Group